

# 経営情報代行の第2弾

## 大阪の 税理士 船井総研と新サービス

顧問先離れの防止や新たな顧客獲得のため、顧問先に対するサービスはあらゆる分野に及んでいる。こうしたなか、三輪厚二税理士(大阪・大阪市)は、船井総合研究所と共同で会計事務所に代って経営・時事に関するニュースを作成、提供する業務を開始させた。これは会計事務所の名前で顧問先向けにFAXで送信するデیلیー版・税の知識ニュース「リーダスクラブ」に続くもの。多少毛色の変わった税理士の支援サービスだが、「リーダスクラブ」同様、注目されそうだ。

関与先企業に税制改正の内容や実務に役立つ情報、さらには経営改善のための資料を提供したいとする会計事務所は少なくない。しかし、こうした関与先向けニュースの作成には、時間と手間が掛かることからこの足を踏みがらた。

そうしたなか、三輪厚二税理士(大阪・大阪市)が経営する機FPシミュレーションでは、これら会計事務所が行う関与先企業へのサービスを代

行しようと、ファックスを利用した経営アドバイスと時事ニュースをミックスした情報紙「TERAS CLUB(テラスクラブ)」を、会計事務所などに提供しはじめた。

これは、会計事務所に代って顧問先に提供する経営・時事ニュースを週間で作ってあげるもので、A4判サイズ用の紙に、簡単なイラストと解説を加え作成してくれるもの。例えば、物価の下落につ

いてであれば、どのようなものが具体的に価格が下がっているのか、また、前年比でどのくらい下がったのかを4コマ漫画入りで、関与先企業にも簡単に分かるよう解説して

くれる。とくに、執筆を担当しているのが、船井総合研究所で、船井流の経営術と、時代を的確に把握した時事解説が特徴となっている。

このシステムの利用の仕方については、同社から送られてくるニュースに、自分の会計事務所の名前と住所等を記入して、関与先企業にファックスで送るだけ。これにより、会計事務所では、独自の関与先サービスとして提供できるというわけ。

同社ではこれまでこのシステムのほかに、会計事務所に毎日提供する税の知識ニュース「READAS(リーダスクラブ)」を会計事務所などを中心に提供している。すでに「約80の会計事務所と130件近い企業に利用されている」(三輪氏)ということ、このテラスクラブも、税理士の関与先支援サービスの一環として注目されそうだ。なお費用は、入会金3万円で、月会費約1万円が必要となる。